



多文化共生社会と感染症対策の”今”を知る!

結核対策WEBセミナー ～外国人支援者向け～

令和8年2月4日(水) 15時～16時
奈良県中和保健所

Outline

Chapter 1 現状を知る

- ① 在留外国人の”今”
- ② 結核の”今”

Chapter 2 結核を知る

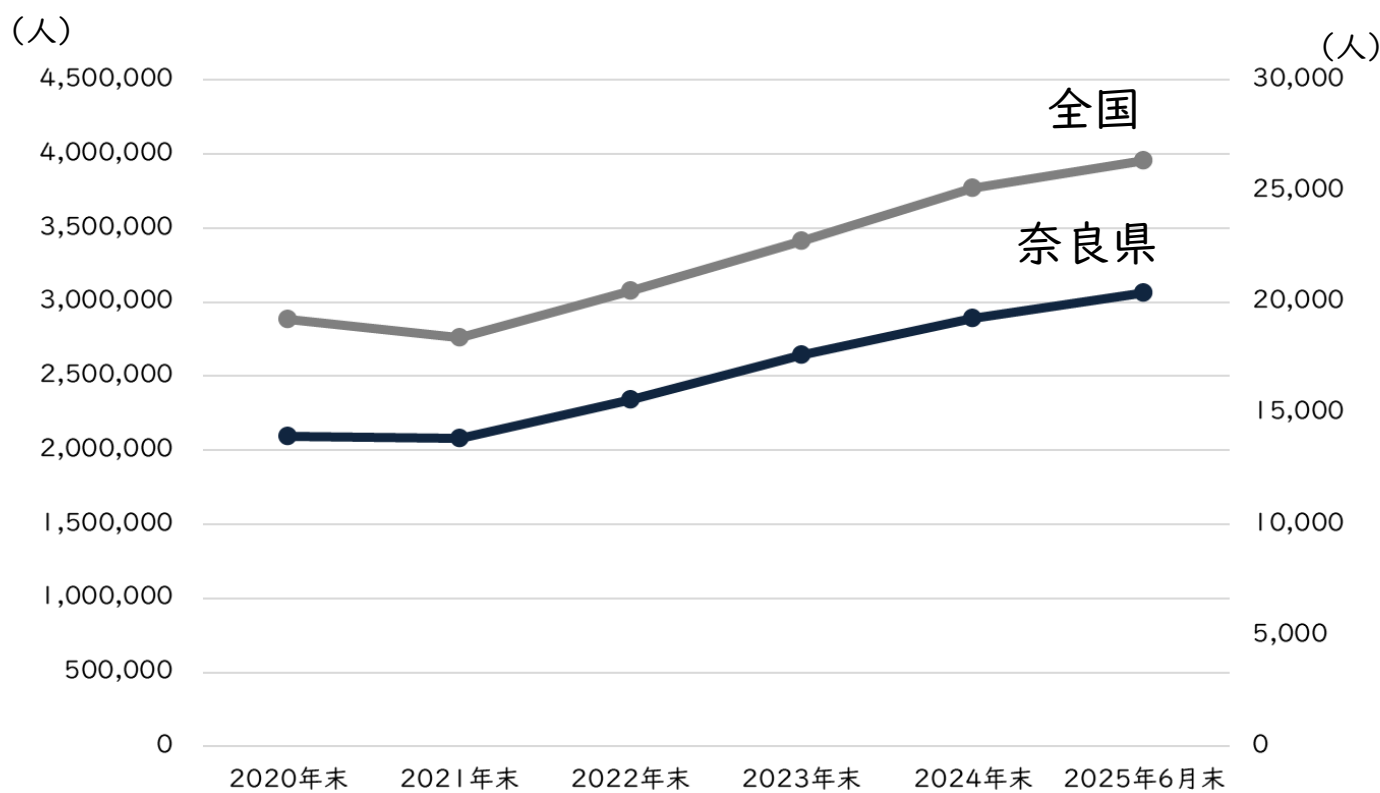
- ③ 結核ってどんな感染症？
- ④ 発生時の対応と必要な支援

Chapter 3 備えを知る

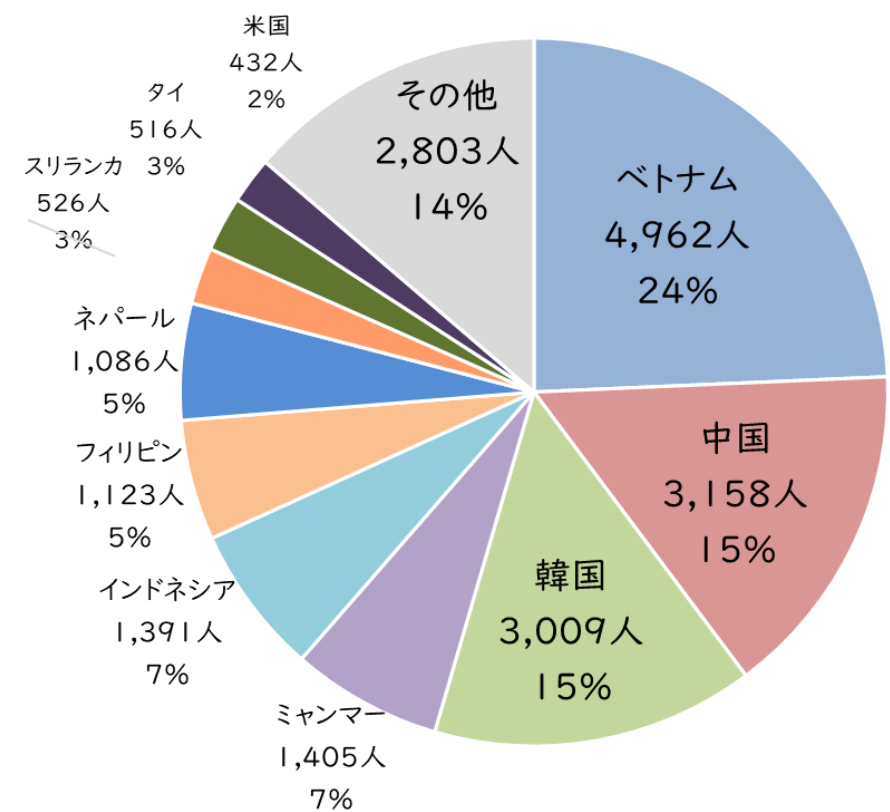
- ⑤ 外国出生者に考慮した普段からの対策
- ⑥ 相談先

Chapter I 現状を知る ① 在留外国人の”今”

奈良県における在留外国人の推移



国籍・地域別 在留外国人数（奈良県、R7年6月末）

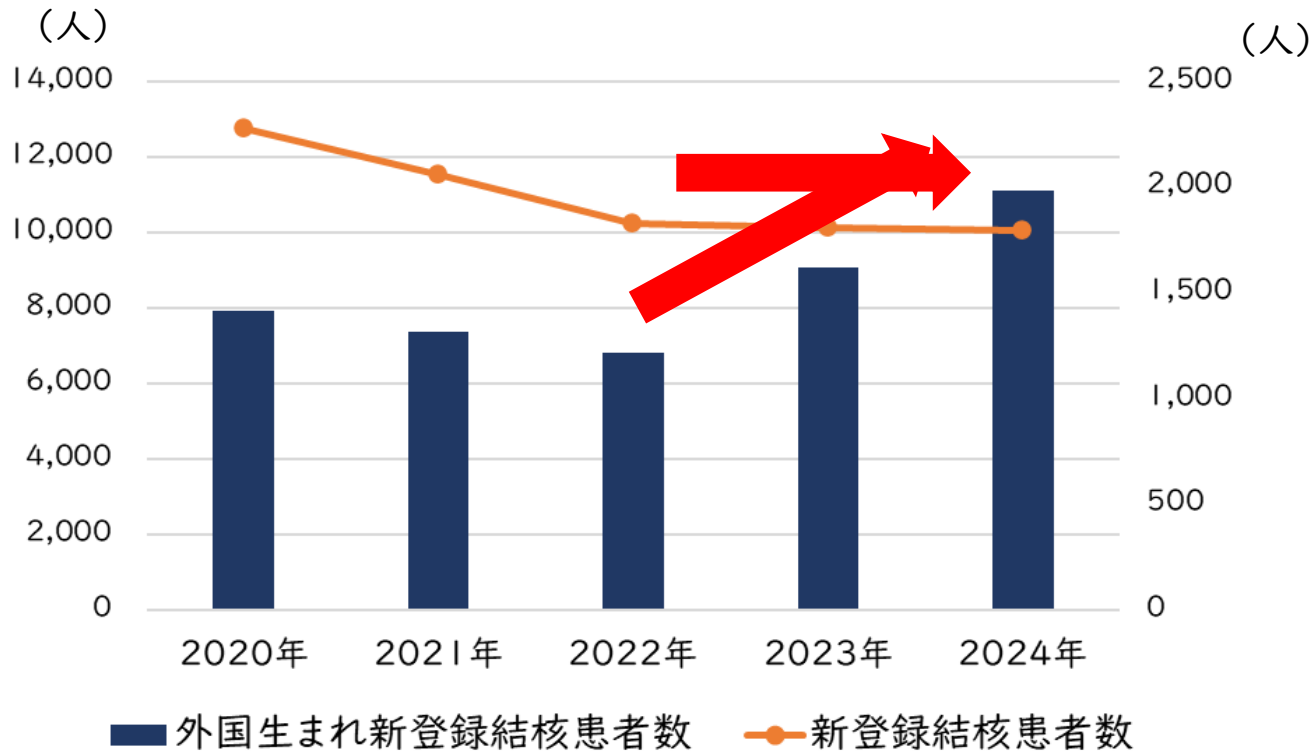


出入国在留管理庁「令和7年6月末現在における在留外国人数について」をもとに作成

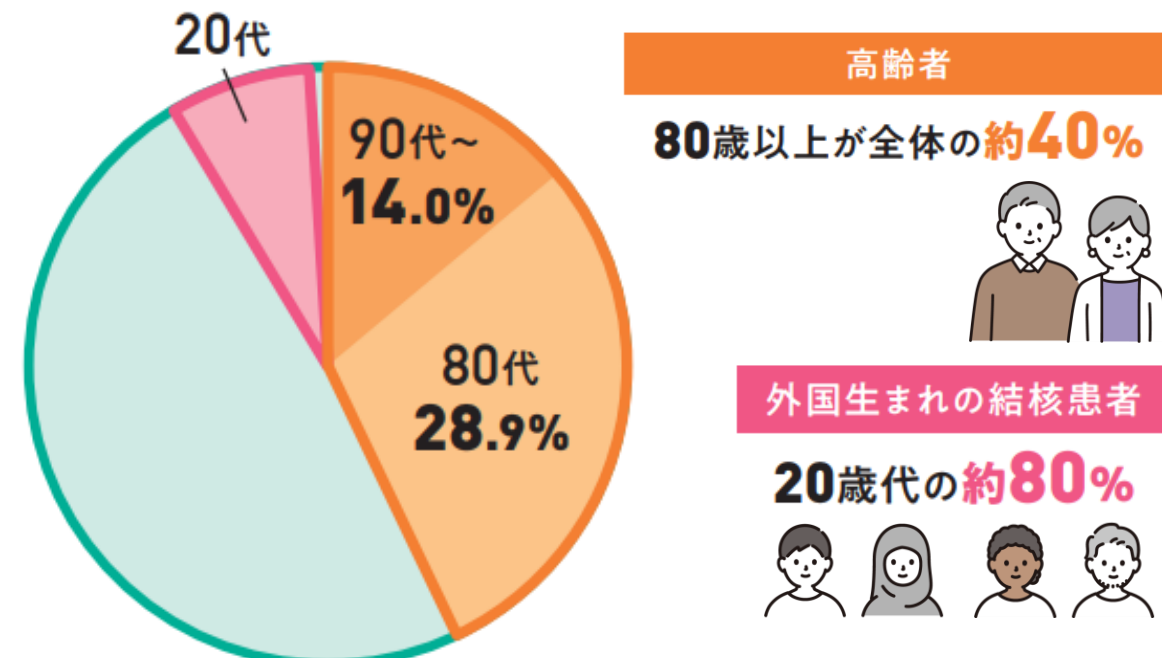
Chapter 1 現状を知る ② 結核の”今”

2024年に新たに結核患者として登録された者の数は10051人

・新登録結核患者の動向（総数・外国生まれ）



・年齢別割合



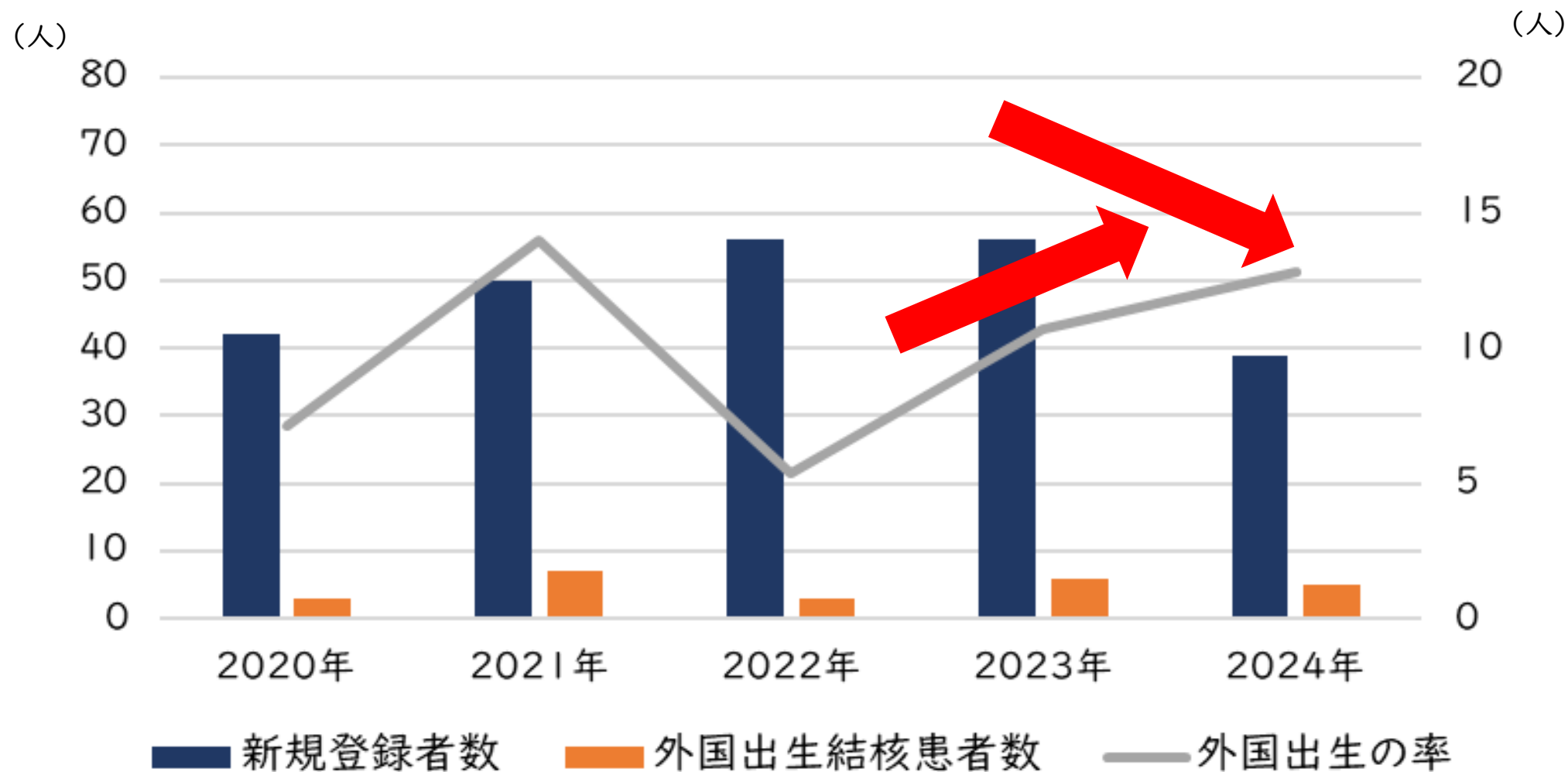
結核研究所「今こそ正しく知ろう!結核と呼吸器感染症」をもとに作成

- 🔑 高齢者への対策
- 🔑 外国生まれ結核患者への対策（若年層）

厚生労働省「2024年 結核登録者情報調査年報集計結果について」をもとに作成

Chapter I 現状を知る ② 結核の”今”

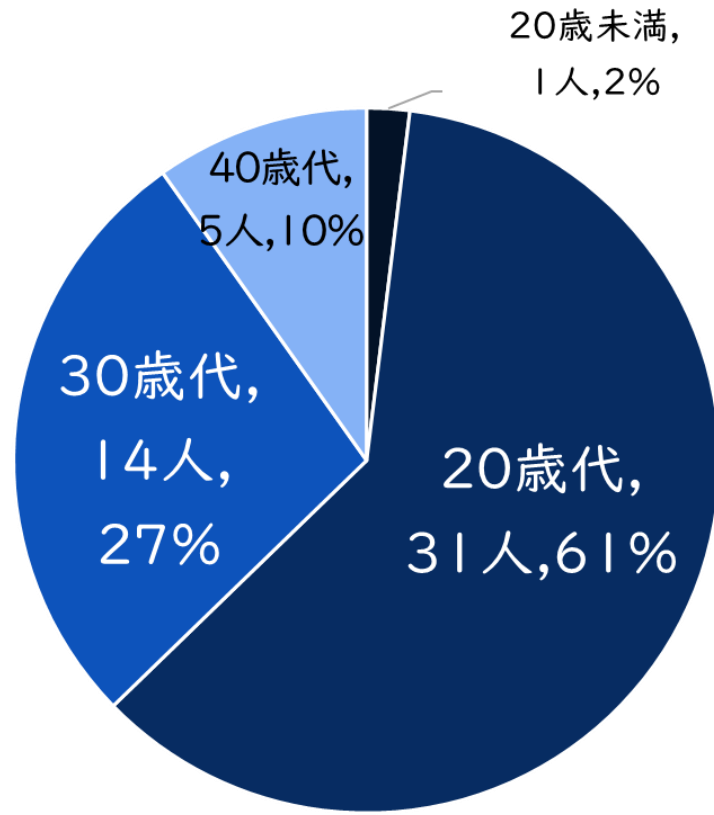
- 新登録結核患者の動向（中和保健所管内）



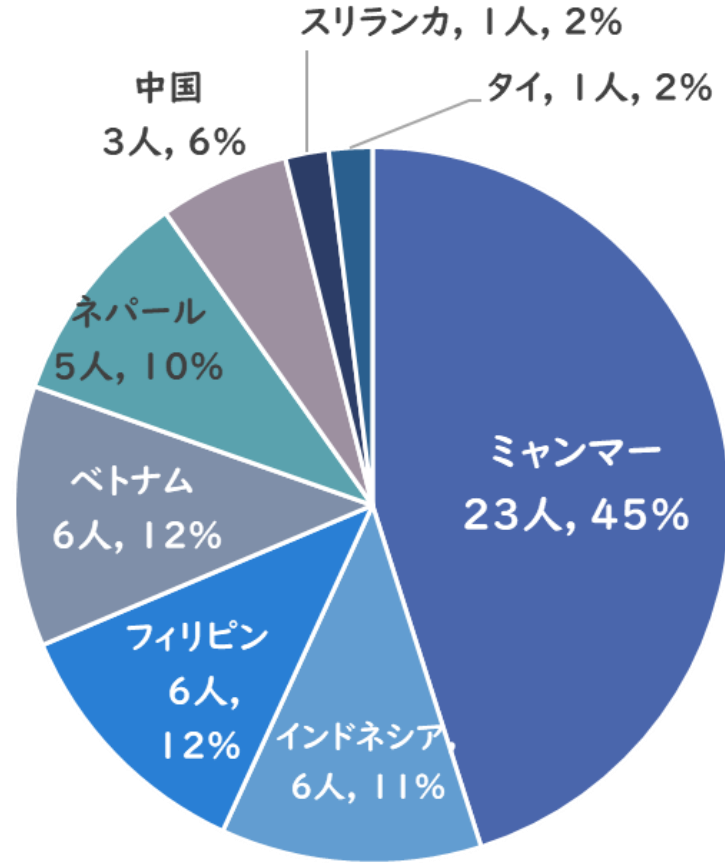
Chapter I 現状を知る ② 結核の”今”

・外国人結核患者の特徴（奈良県中和保健所）

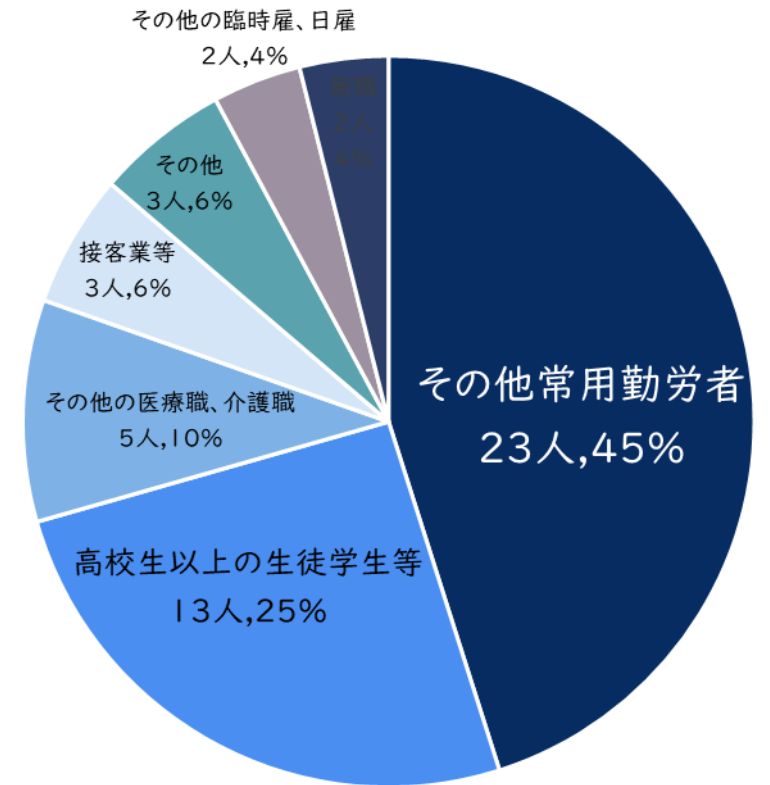
<年齢>



<出生国>



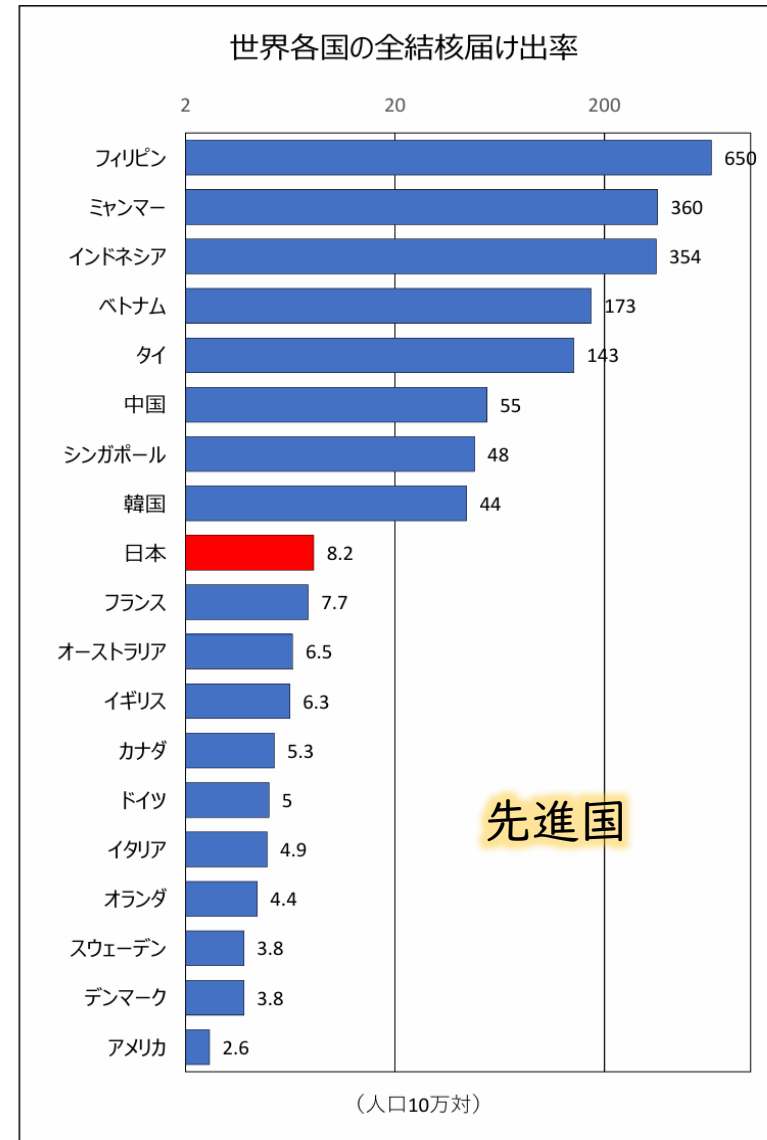
<職業>



※R1.1～R7.8に中和保健所にて登録のあった、結核患者及び潜在性結核感染症患者51名の状況

Chapter I 現状を知る ② 結核の”今”

• 各国の結核罹患率



東南アジア諸国

先進国

2023.7 現在

日本の数値は「結核の統計 2023」、
諸外国は WHO's "TB country. Regional
and global profiles" 推定罹患率
(2023.7.4 アクセス) をそれぞれ引用

ちょっとコラム

- 入国前スクリーニング(R7.3.24)について

<概要>

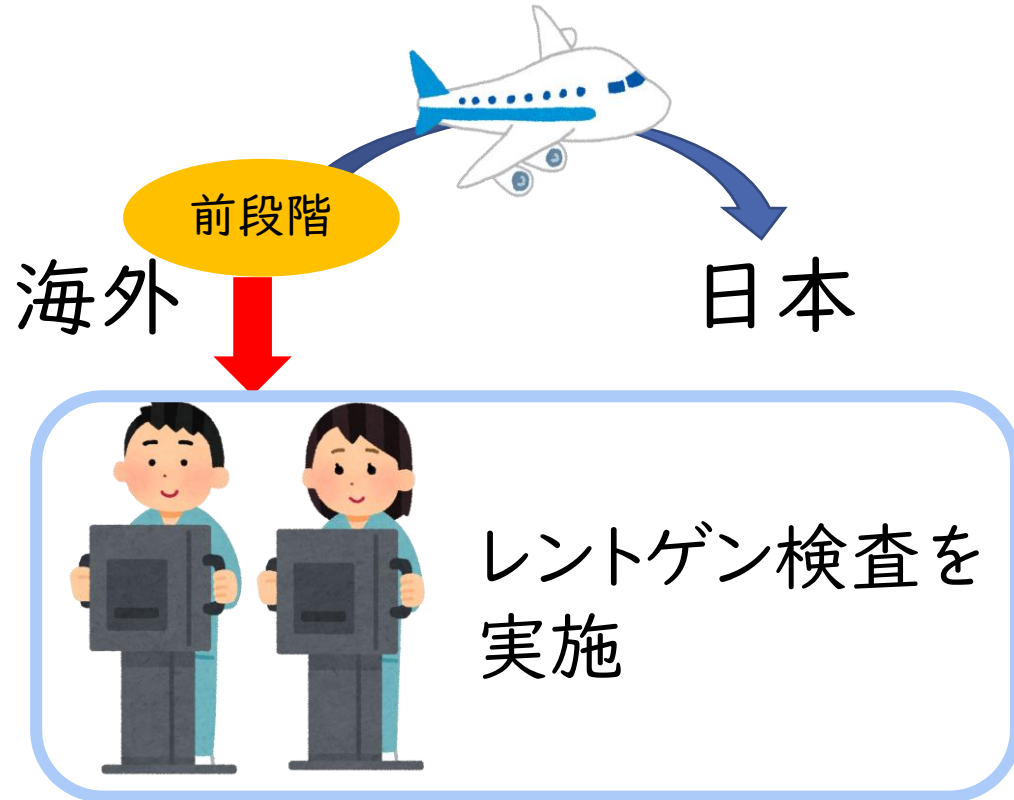
結核罹患率が日本より高い**6か国**から、**中長期**に日本へ入国・在留する者

<開始時期>

	スクリーニング受付開始	結核非発病証明書の 提出義務付け開始
フィリピン・ネパール	令和7年3月24日予定	令和7年6月23日
ベトナム	令和7年5月26日予定	令和7年9月1日
インドネシア・ミャンマー・中国	開始に向け調整中 (開始が決定され次第公開予定)	左に同じ

ちょっとコラム

- ・ 入国前スクリーニング (R7.3.24) の流れ



💡 入国直前に、発病している人を見つけることができるようになった

しかし... 結核は **感染≠発病**
感染していても発病していない人は
見つけられない



... どういうこと?

＼ 詳細はこちら ／

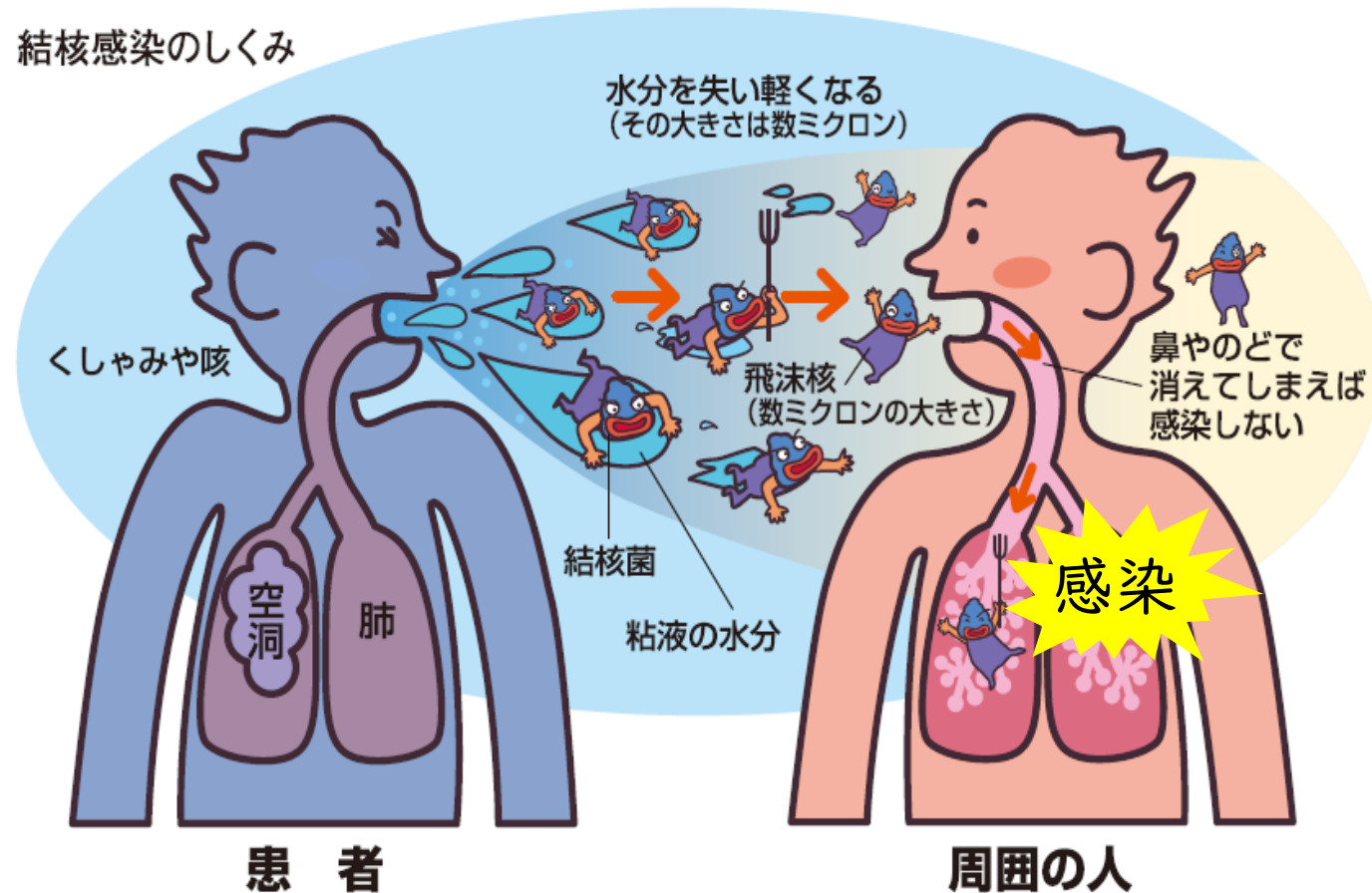


厚生労働省「入国前結核スクリーニングの実施について
Japan Pre-Entry Tuberculosis Screening (JPETS)」

Chapter 2 結核を知る ③結核ってどんな感染症？

結核の感染

結核感染のしくみ



Chapter 2 結核を知る ③結核ってどんな感染症？

• 発病について

発病(症状が出る)

発病しない(身体に
異変は起こらない)

結核菌に感染

約1割

約9割

数ヶ月～2年で発病

結核菌への免疫力の低い乳幼児や若い世代に多い

進行すると
人にうつす

発病しない

約2割

約8割

数年～数十年後、免疫力低下に伴い発病

高齢者や糖尿病・腎臓病等を患っている人に多い

一生発病しない

免疫機能が結核菌を封じ込め、一生発病しない



どうやって調べる？

Chapter 2 結核を知る ③結核ってどんな感染症？

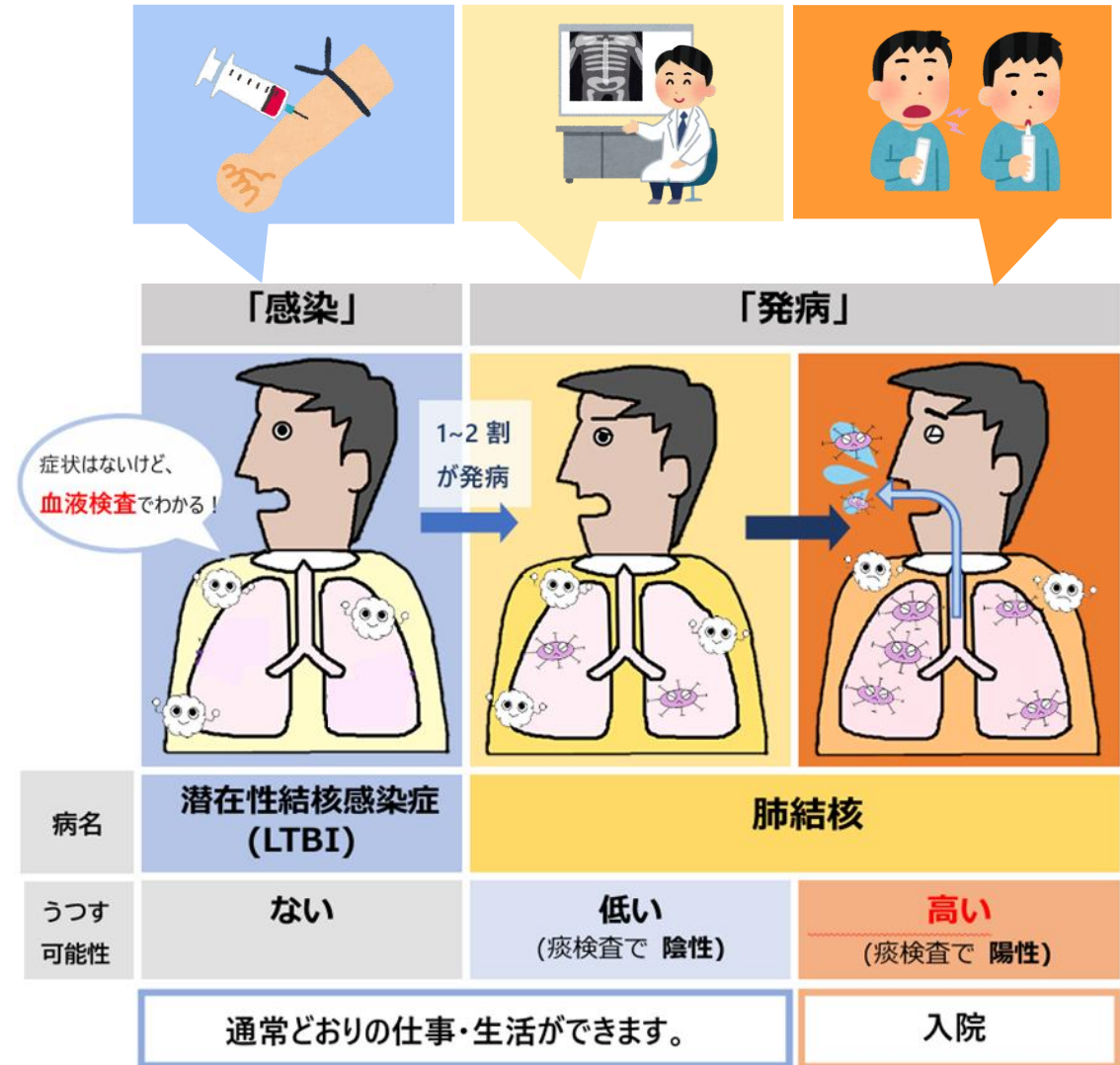
検査

感染が分かる検査

- ・血液検査

発病が分かる検査

- ・胸部レントゲン検査
- ・喀痰検査



Chapter 2 結核を知る

③結核ってどんな感染症？



出典：公共財団法人結核予防会パンフレット
「外国人労働者を雇用する職場の皆様へ」

段階Ⅰ：感染しているが発病していない

- 普段どおりの生活ができる
- 発病を予防する薬がある
- 予防の薬は、治療薬より量が少なかったり、期間が短かったりする

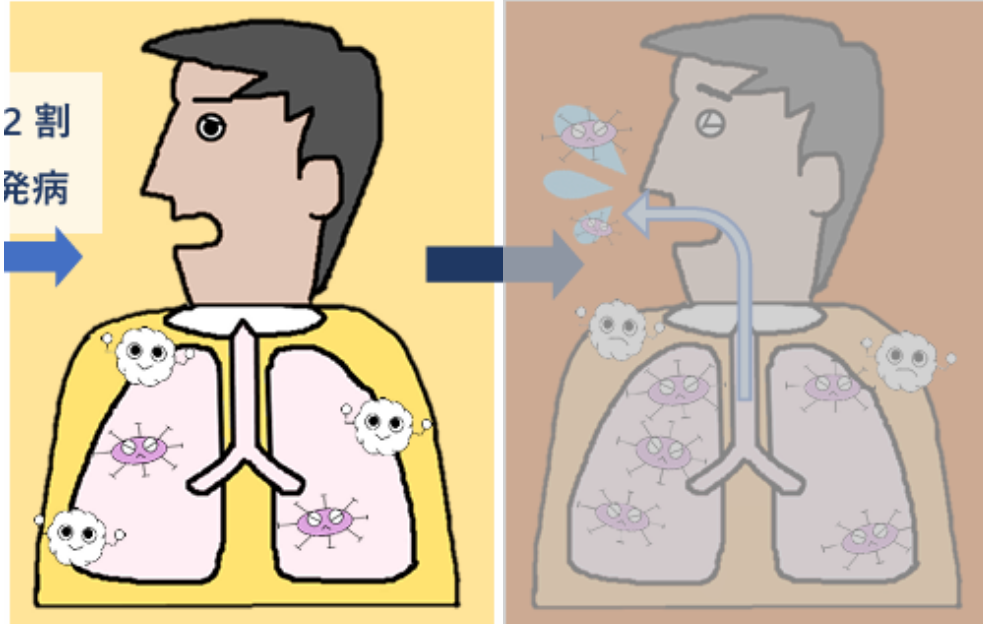


Chapter 2 結核を知る

③結核ってどんな感染症？

「発病」

2割
発病



肺結核

低い

(痰検査で 陰性)

高い

(痰検査で 陽性)

段階2：胸部レントゲン→異常あり
痰検査→陰性

- 症状が出る場合がある



- 治療薬は3～4種類、
短くても6～9か月飲む必要がある



- 通院治療ができるため日常生活が可能

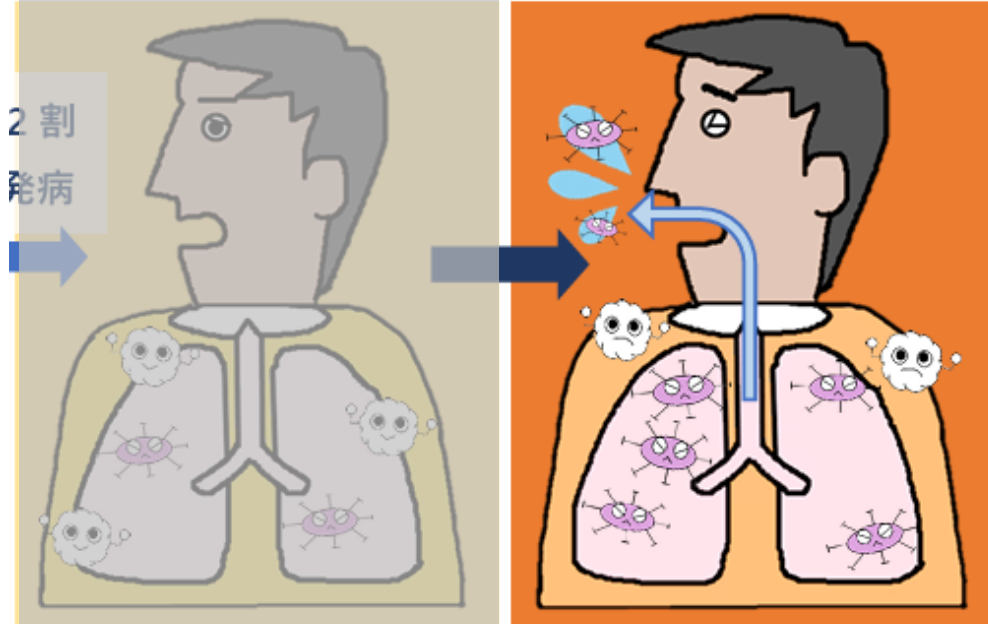


Chapter 2 結核を知る

③結核ってどんな感染症？

「発病」

2 割
発病



肺結核

低い

(痰検査で 陰性)

高い

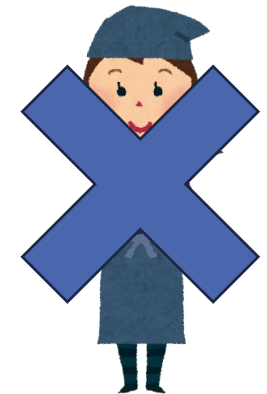
(痰検査で 陽性)

段階3:胸部レントゲン→異常あり
痰検査→**陽性**

- 人にうつす状態



- 法律に基づく入院や仕事の制限が必要になる



Chapter 2 結核を知る ④発生時の対応と必要な支援

結核を発症している？



本人の生活への影響

- 長期間の治療が必要になる
- 痰検査で陽性になると、入院や仕事の制限が必要になる場合も



関係機関（職場、学校等）への影響

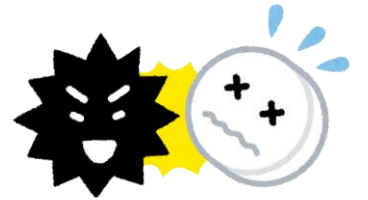
- 空気感染→健診が必要な場合も
- 労働力の低下、授業時間の調整等が必要なケースも

ちょっとコラム

結核治療ってどんなもの？

抗菌薬（抗生物質）で治療する

 薬を不規則に飲むと、**薬に効かない菌(耐性菌)**ができる



- 
- 必ず毎日内服できるように**飲み忘れない工夫**が必要
 - **耐性菌**になってしてしまうと、**治療が困難**になる



本人の生活への影響

- 長期間の治療が必要になる
- 痰検査で陽性になると、入院や仕事の制限が必要になる場合も



関係機関（職場、学校等）への影響

- 空気感染→健診が必要な場合も
- 労働力の低下、授業時間の調整等が必要なケースも

• 入院や仕事の制限について



痰検査の結果によって
入院や仕事の制限がかかる

痰検査の種類	感染力	入院	仕事の制限
塗抹	高 ↑ ↓ 低	有	有
核酸増幅法		場合による	有
培養		場合による	有
全て陰性		場合による	無

（補足）「場合による」とは
①呼吸器症状の有無、治療中でも菌が増加、不規則治療・治療中断により再発といった場合は、入院が必要
②喀痰検査で陰性であっても、胃液又は気管支鏡検体で塗抹検査、培養検査、核酸増幅法の検査のいずれかの結果が陽性かつ、上記①の場合は入院が必要



本人の生活への影響

- 長期間の治療が必要になる
- 痰検査で陽性になると、入院や仕事の制限が必要になる場合も



関係機関（職場、学校等）への影響

- 空気感染→健診が必要な場合も
- 労働力の低下、授業時間の調整等が必要なケースも

• 退院について

痰検査の結果によって決まる（人によって期間が違う）

見通しが
立てづらい

• 仕事の制限が解除になる基準

外来治療の人

➤ 2週間以上かかる

入院治療が必要だった人

➤ 退院後2か月以上かかることも

仕事復帰
まで時間
がかかる

Chapter 2 結核を知る

④発生時の対応と必要な支援



本人の生活への影響

- 長期間の治療が必要になる
- 痰検査で陽性になると、入院や仕事の制限が必要になる場合も



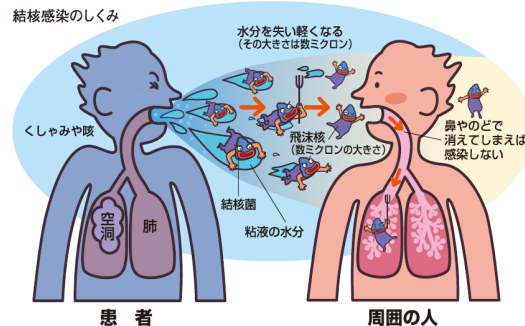
関係機関(職場、学校等)への影響

- 空気感染→健診が必要な場合も
- 労働力の低下、授業時間の調整等が必要なケースも

• 感染拡大のリスク

空気感染

→「同一の空間を共有する」ことで
感染のリスク



参照：公共財団法人結核予防会パンフレット「結核の常識2015」

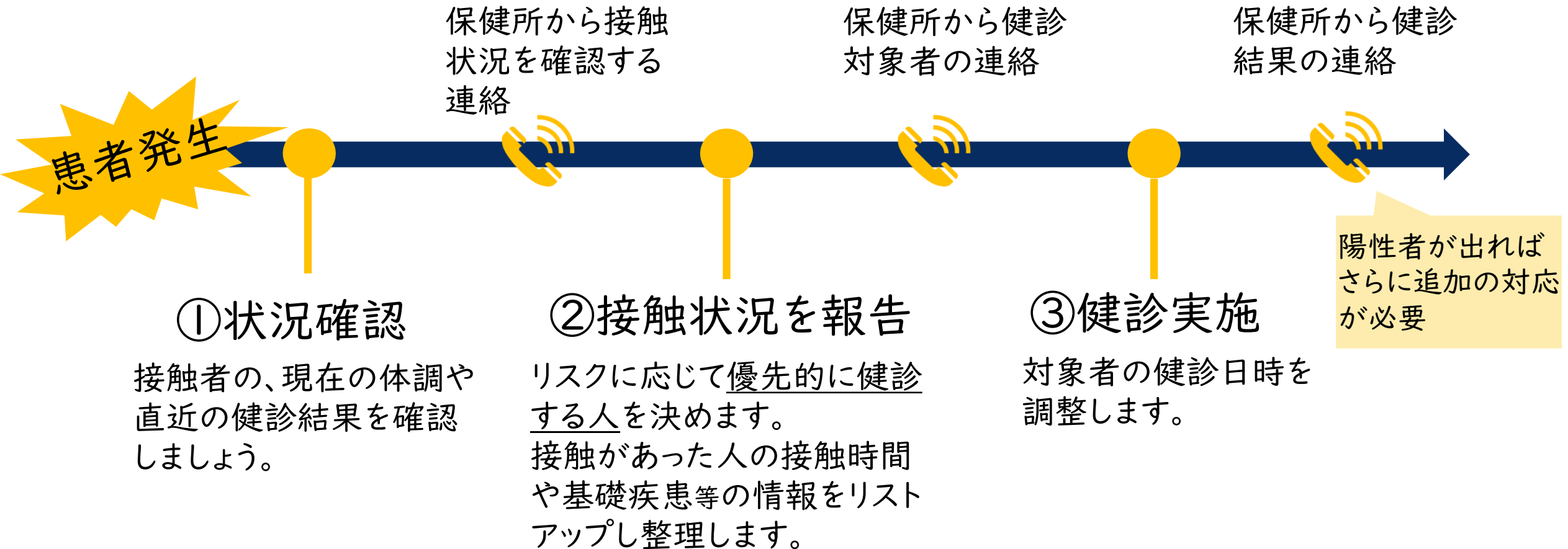
• 接触者の健診

リスクに応じて、検査を実施
(リストアップ)

集団で健診が必要な場合も

生徒や従業員の授業や仕事に
影響が出る場合も...

<接触者健診実施の流れ>



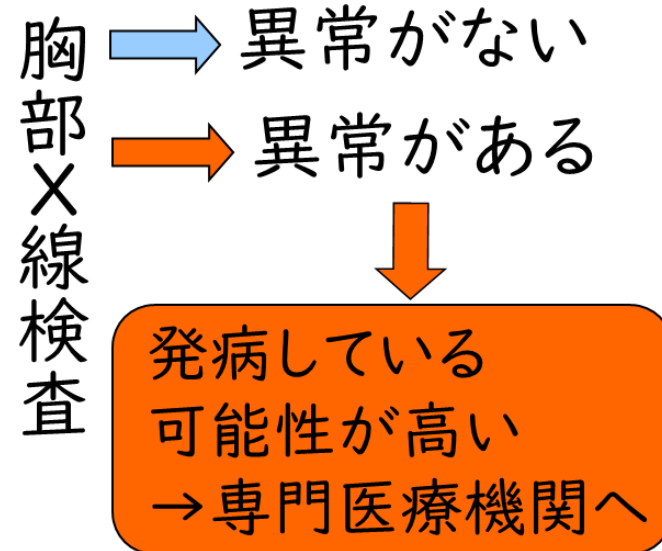
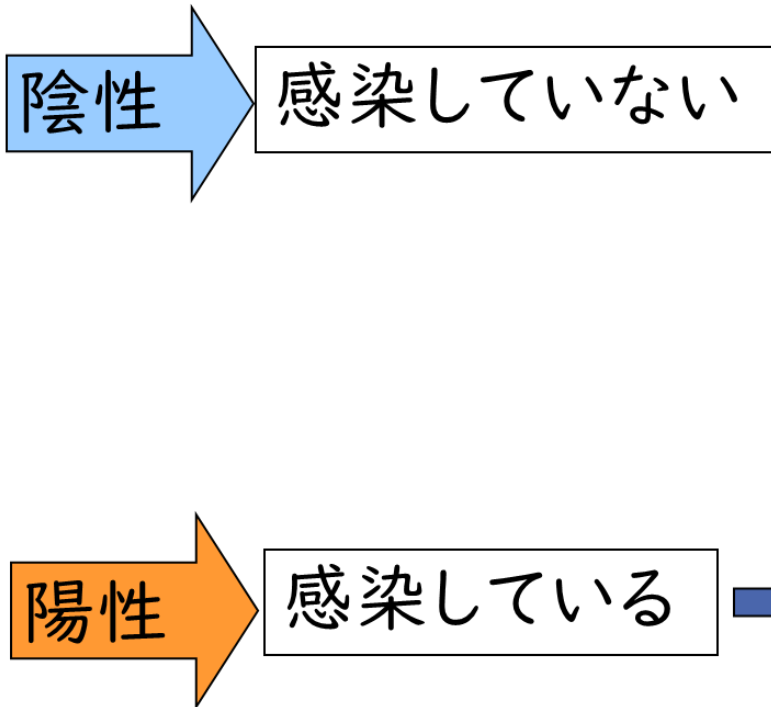
Chapter 2 結核を知る

④発生時の対応と必要な支援

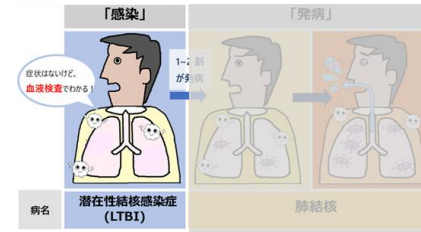


血液検査

感染しているかどうかを調べます。

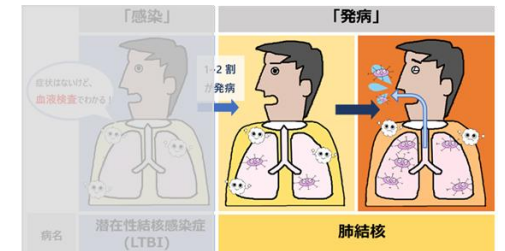


潜在性結核感染症として、**予防内服**を検討します



出典：公共財団法人結核予防会パンフレット
「外国人労働者を雇用する職場の皆様へ」

治療が必要です



出典：公共財団法人結核予防会パンフレット
「外国人労働者を雇用する職場の皆様へ」

Chapter 2 結核を知る

④発生時の対応と必要な支援

予防内服（感染のみ）と治療（発病している）の違い



出典：公共財団法人結核予防会パンフレット
「外国人労働者を雇用する職場の皆様へ」

内服

状況に応じて経過観察



2種類で3〜4ヶ月

もしくは



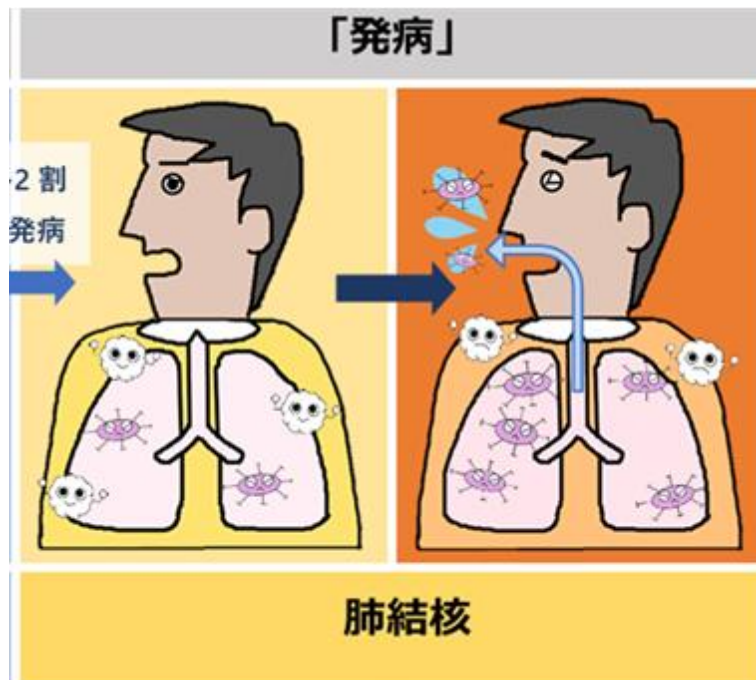
1種類で6ヶ月

薬の数の確認や服薬
確認方法の工夫を
お願いします

Chapter 2 結核を知る

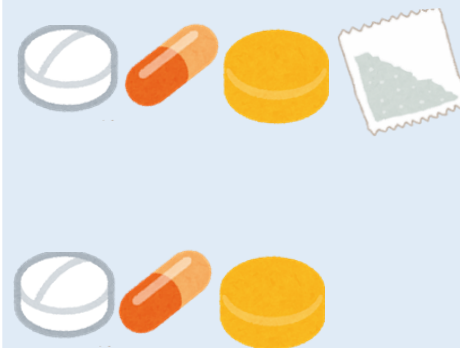
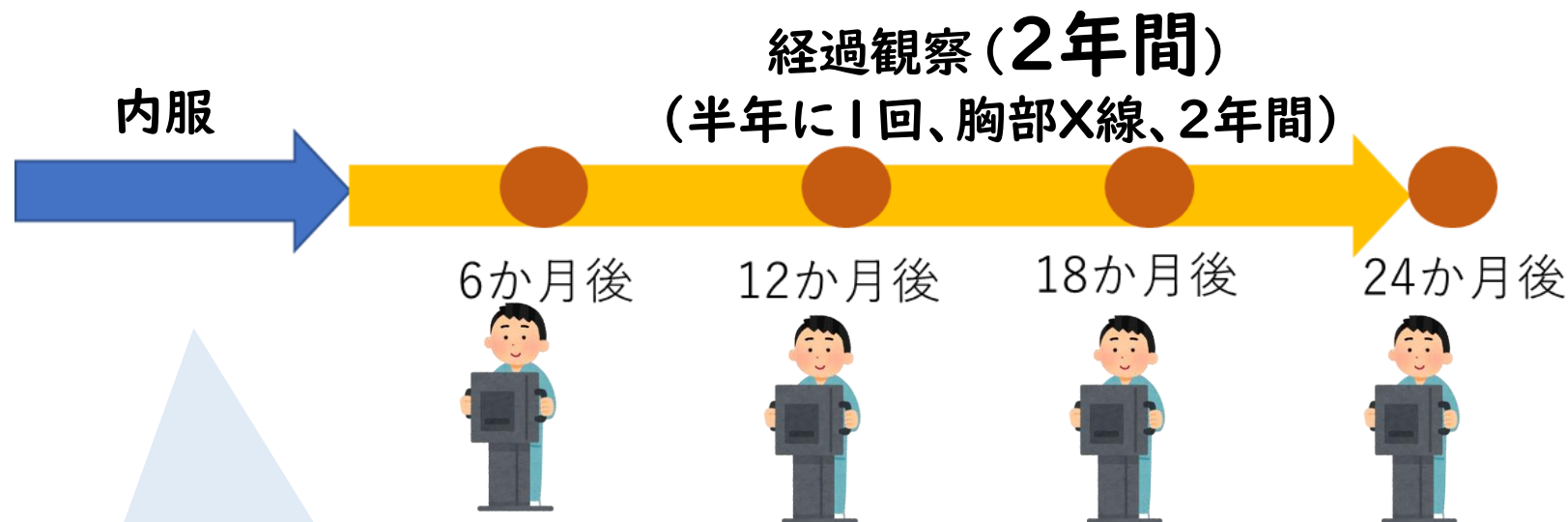
④発生時の対応と必要な支援

予防内服（感染のみ）と治療（発病している）の違い



出典：公共財団法人結核予防会パンフレット
「外国人労働者を雇用する職場の皆様へ」

場合に応じて
入院や仕事の制限



4種類で6ヶ月

もしくは

3種類で9ヶ月

薬の種類と数の
確認
長期にわたる
健康観察

Chapter 2 結核を知る

④発生時の対応と必要な支援

予防内服（感染のみ）と治療（発病している）の違い

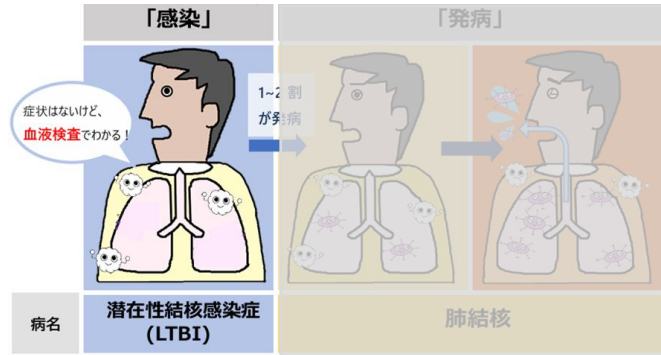


出典：公共財団法人結核予防会パンフレット「外国人労働者を雇用する職場の皆様へ」

治療期間	短い	長い
薬の種類	少ない	多い
入院や仕事の制限	不要	場合によって必要
接触者健診	不要	必要

↑の状態で見つけよう！

まとめ！



出典：公共財団法人結核予防会パンフレット
「外国人労働者を雇用する職場の皆様へ」

接触者の健診の対応を早く行うことで、
早期発見につなげる！

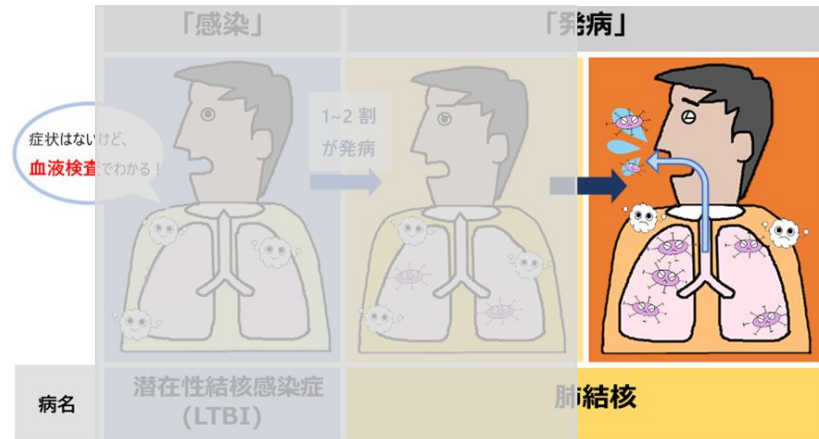


発生時の、迅速な情報共有と対応

Chapter 2 結核を知る

④発生時の対応と必要な支援

まとめ2



出典: 公共財団法人結核予防会パンフレット
「外国人労働者を雇用する職場の皆様へ」

人にうつす状態で見つかり、
本人や組織へ与える影響が大きい



予防が大切！
普段から、早期発見できる組織づくり

👉 Chapter3でお伝えします

(補足)



結核は偏見・差別のおきやすい病気です。

- ・結核は誰でも感染する可能性があり、患者さんもまた誰かからの感染を受けています。
- ・結核はきちんと治療すれば治る病気です。
- ・治療しながら、もとの生活を送ることができるよう、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

Chapter 3 備えを知る

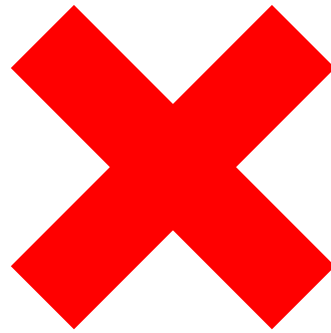
- (前提) ①結核対策は、日本生まれ・外国生まれ**双方に必要**
②必要な結核対策は、**皆同じ**

自分の施設で
取り組みやすい対策は何か、
考えながらご覧ください

Chapter 3 備えを知る

今回は「多文化共生社会と感染症対策の”今”を知る！結核対策WEBセミナー」として、

日常から
できる
対策



外国出生
者の背景に
考慮した
アプローチ

Chapter 3 備えを知る ⑤外国出生者に考慮した普段からの対策

1. 免疫を低下させない生活



適度な運動



十分な睡眠



バランスの
良い食事



タバコを
吸わない

しかし、 金銭面の問題で

- ・十分な睡眠時間がとれないほどアルバイトをしている
- 文化の違いで

- ・日本食が口に合わず、いつも同じものを食べている

ことも...

Chapter 3 備えを知る ⑤外国出生者に考慮した普段からの対策

2. 発病していても、症状が出る前に気がつく（早期発見）



検査結果を要チェック！

- 入国前/入国時の健診
- 入職・入学時の健診
- 定期健診

いつ受けたか、どこで受けたか、
結果が記載されたものはあるか
📖 しっかり記録しておきましょう！



- ✓ 健診対象者は全員受けているか
- ✓ 要精密検査になった場合、検査を受けに行っているか（金銭的な負担）
- ✓ 健診結果の内容を本人が理解できているか（言語面のサポート）

Chapter 3 備えを知る ⑤外国出生者に考慮した普段からの対策

2. 発病していても、症状が出る前に気がつく(補足)

免疫が低下している人と接する業務を行う場合
(例) 病院や高齢者入所施設など

▶ 入職時に血液検査を実施し、**感染の有無を把握しておく**ことも有用



Chapter 3 備えを知る ⑤外国出生者に考慮した普段からの対策

3. 症状が出た場合に、放置しない

観察のPoint ③ 長期間症状が続いていないか

代表的な症状

☐ 咳

☐ 微熱

☐ 身体のだるさ

これらの症状が**2週間以上続いている**場合は要注意

こんな症状にも注意

☐ 体重が減ってきた

☐ なんとなく食欲がない

☐ 近頃、寝汗をかいている

Chapter 3 備えを知る ⑤外国出生者に考慮した普段からの対策

3. 症状が出た場合に、放置しない

- 「長期間続く体調不良」をほったらかしにしない！
- 受診結果を把握する
一人で行っても受診結果が理解できる...？
プライバシーに配慮しながら、本人の言語理解能力に
合わせた対応を検討する



Chapter 3 備えを知る ⑥ 相談先

普段の健康管理に関連する相談先

上司、事業所の健康管理担当者

産業医

産業保健総合支援センター
地域産業保健センター※

※労働者数50人未満の小規模事業所向けのセンター



最近、体調が悪い人がいて、
どのように対応すれば良いですか？



感染症に特化した相談先

施設を管轄する保健所の感染症係へ

＼お気軽にご相談ください／

保健所名	連絡先	管轄する市町村
奈良市保健所 保健予防課 感染症係 (〒630-8122 奈良市三条本町13-1)	TEL:0742-93-8397 FAX:0742-34-2486	奈良市
郡山保健所 健康増進課 感染症係 (〒639-1041 大和郡山市満願寺町60-1)	TEL:0743-51-0194 FAX:0743-52-6095	大和郡山市・天理市・生駒市・山添村・ 平群町・三郷町・斑鳩町・安堵町
中和保健所 保健予防課 感染症係 (〒634-8507 橿原市常盤町605-5)	TEL:0744-48-3037 MAIL:chuwa-hc-hoken@office.pref.nara.lg.jp FAX:0744-47-2315	橿原市・桜井市・川西町・三宅町 田原本町・高取町・明日香村・宇陀市・ 曾爾村・御杖村・大和高田市・御所市・ 香芝市・葛城市 上牧町・王寺町・広陵町・河合町
吉野保健所 健康増進課 地域保健第1係 (〒638-0045 吉野郡下市町新住15-3)	TEL:0747-64-8132 FAX:0747-52-7259	五條市・吉野町・大淀町・下市町・黒滝 村・天川村・下北山村・上北山村・川上 村・東吉野村・野迫川村・十津川村



病院に行ったら結核疑いと言われまし
たが、どうすれば良いですか？

さいごに

結核対策は、日本生まれ・外国生まれ双方にとって必要な対策です。
結核対策を意識した組織づくり・日々の取り組みは、1人1人の健康的な生活を支えます。
できることから取り組み、「健康のサイクル」を明日から作っていきましょう。

個々の健康意識向上
＋
組織全体の健康管理
予防行動をとれる組織作り



免疫を低下させない生活



定期的な健診、結果の把握



体調不良を放置しない

健康の
サイクル



早期受診・早期治療